

昭和22年7月洪水  
湯沢市(雄勝鉄道の被災)

県内死者25名  
住家流失355戸  
床上浸水15,808戸

# 大洪水から

## 雄物川防災フォーラム

昭和22年  
浸水した家屋  
(大雄村)

昭和22年の大洪水を契機に、雄物川では治水計画が抜本的に見直され、鎧畑ダム、皆瀬ダムや玉川ダムの建設、大曲捷水路や各地区の堤防建設などの治水事業が進められ、その後の洪水被害の軽減に大きな効果を発揮しています。

しかし、近年は集中豪雨の増加、計画規模を超える大雨等が発生し、また、市街地化が進んだことにより、洪水により堤防決壊が発生した場合、以前より被害は甚大なものとなります。

今一度、過去の大水害の記憶を思い起こし、いざというときのために、また、安全で安心できる社会の構築に向け、地域の皆様と一緒に考えたいと思います。

## 雄物川防災フォーラム

日時 / 平成19年 **7月26日** (木)  
午後1時30分～午後4時30分  
[開場:午後1時～]

会場 / 湯沢文化会館

※会場の都合上、定員300名程度とさせていただきます。

**主な内容**  
映像紹介 写真で振り返る雄物川の洪水  
基調講演 「近年の大雨災害について」  
朗読 「洪水体験文集“ほっぺ”より」  
パネルディスカッション



### 会場案内

湯沢I.Cから車で約1～2分  
湯沢駅から車で約5分

主催 / 国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所  
湯沢河川国道事務所

お問い合わせ先 | 国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所  
調査第一課 TEL.0183-73-5544

後援 / 秋田県、秋田市、横手市、湯沢市、大仙市、仙北市、美郷町、羽後町、東成瀬村、(社)東北建設協会、(株)朝日新聞秋田総局、(株)毎日新聞秋田支局、(株)読売新聞秋田支局、(株)産経新聞秋田支局、(株)河北新報社秋田総局、(株)時事通信社秋田支局、(社)共同通信社秋田支局、(株)秋田魁新報社、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、(株)秋田ケーブルテレビ、(株)エフエム秋田、(株)エフエムゆーとびあ (順不同)